公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	三輪子どもクラブ		
施設概要	【所 在 地】町田市三輪緑山3-25-2 【開設年月】2020年4月 【開館日時】月曜日~土曜日/10時~18時 【建物面積】延床面積483.65㎡ 【建物構造】木造平屋建て 【施設内容】遊戯室、集会室、乳幼児室、事務室等		
設置目的	楽しい遊びと子どもの文化創造の場を提供し、児童の健全な育成を支援するため		
設置根拠法令·条例	児童福祉法、町田市子どもセンター条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課 問合せ先 042-724-4097		
施設ホームページURL	https://miwa-go.wixsite.com/mysite		

(2)指定管理者

指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 法人番号 3013305000				3013305000743		
指定管理者所在地	東京都豊島区東	東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル					
指定期間	2020年4月1日~	020年4月1日~2025年3月31日					
指定管理業務の内容	(2)子どもクラブ	の使用の承 の施設およ	施に関する業務・ 認に関する業務・ び設備の維持管理 業務	・・施設の貸し	出し等		
利用料金制	□該当	口併用	■非該当	選考方法		公募	□非公募

2. 選定時の提案内容

2. 医足前 0 泥木 1 日					
提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況			
地元貢献	毎年度	地域ボランティア団体「絆」による工作教室10回 FC町田ゼルビアとの交流行事1回 ペスカドーラ町田 フットサル体験会2回			
自主事業 ・子どもクラブ委員会の開催 ・地域との連携事業	毎年度	子どもセンターつるっこアニバーサリー1回 中高生スペシャルタイム3回 子どもクラブ委員会14回			
創造的な文化活動、自己表現できる場の 提供	毎年度	アートコンテスト隔月開催6回 子ども会議隔月開催6回 「みんなでつくろう!」毎月開催12回			

3. 昨年度の課題

内容	新型コロナウイルス感染症によるイベントに関する制限が解除になったが来館者が減少している。
NA	利主コログライルへ派未近によるイベンドに関する時限が、特殊になったが、木品石が成立している。

4. 総合評価及び所見

総合評価	С	D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
すべき点(Sの場合必 須)、提案内容の実現	・昨年度の課題 拡充等により、「 ・サービスの質」 についてはそれ ・履行状況及び て、仕様書に定 判断し、市が指	内容については、いずれの項目も実施したことを確認した。である来館者の減少については、HPやSNSを活用したイベント等のPRやイベント内容の前年度比121人増となった。 については、「利用者満足度」は99.4%と目標値を達成し、「来館者数」及び「事業参加率」、ぞれ27.517人、89.4%と市の要求水準を達成している。 財務・収支状況については、「人的安定性」の項目における「職員の適切な配置」においめる職員の配置基準を満たせなかった日があったことから、要求水準を満たしていないと定管理者に対して厳重注意とした。

・2024年度の年間利用者数は27,517人、2023年度の27,396人を121名上回った。前年度比、乳幼児12ポイント減少、小学生4ポイントの増加が見られた。また、中高生は26ポイント増加した。

・利用者アンケート調査結果によると、総合的な満足度は2023年度の98.2%から99.4%に増加した。

・近隣の小学校のクラス数が減少傾向にある中で小学生の利用が減少せずに微増傾向にある。要因として2020年の開館時に幼児だった世代が小学校に入学し、引き続き利用している子どもたちが一定数いることが挙げられる。中高生の利用においても同様で、開館時に小学生だった子どもたちが中高生になっても利用し続けている。今後数年間は小学校高学年と中高生利用者の増加傾向が続くと思われるが、乳幼児の利用がこの2年間減少傾向であることと、小学校のクラス数の減少が続いていくことが将来において

指定管理者所見(補足 児の利用がこの2年間減少傾向である。 説明・アピール・未達成 利用者数に影響すると予想される。 項目の改善策等)・2024年度はイベントのお知らせや

・2024年度はイベントのお知らせや抽選結果の発表などをHPとXで行った結果、以前よりも広い範囲の地域からの利用が得られた。

・コロナで数年間中止されていた「鶴川緑山自治会の夏祭り」への参加も2度目となり、定例行事として定着している。

・2024年度新たな取り組みとして「季節のお話会+乳幼児ハロウィン」や「季節のお話会+乳幼児節分」など組み合わせることで、より季節感を感じられる内容の充実を図った。

・今後は行事やイベントの開催時期や内容の見直し、館内遊戯室の使い方と時間割を子ども会議などで話し合い利用する子どもたちのニーズを反映させることで、更に来館頻度が高まる工夫をしていきたい。

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

【調査期間】 2025年1月27 日~2月28日 【配布枚数】 176枚 【回収枚数】 176枚 【回収率】100 % 【調査方法】 調査票手渡し回収、回収箱への投函

指標1		評価基準		結果	評価
利用者満足度	B:75%以上 C:75%未満 ※小学生~ 者用設問29	A:90%以上 B:75%以上90%未満 C:75%未満 ※小学生~18歳用設問2①、保護 者用設問2⑨に対して、満足、や や満足と回答した人の割合)		99.4%	A
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	95	95	95	95	95
実績値	99.5	97.5	98.8	98.2	99.4

指標2	指標2 評価基準		目標	結果	評価
来館者数	A:29,000人 B:23,200人 C:23,199人	以上28,999人以下	26,500人	27,517人	В
指定期間内における	指定期間内における実績(単位:人)				
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	23,500	24,000	25,000	26,500	28,000
実績値	25,092	27,748	27,887	27,396	27,517

指標3 評価基準		目標	結果	評価	
定員を設定した事業の参加率の 平均 事業参加率 A:90%以上 B:60%以上~90%未満 C:60%未満		100%	89.4%	В	
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	100	100	100	100	100
実績値	103.8	87.0	94.9	95.6	89.4

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
. –	「利用者満足度」は99.4%と目標値を達成した。「来館者数」及び「事業参加率」はそれぞれ27.517人、89.4%と目標値には達しないものの、市の要求水準を達成している。 以上を勘案し総合評価をBとした。

6. 業務履行状況の確認

(1)指定管理業務の履行状況の確認

大項目	管理業務の履行状況の確認 小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利保田	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	実績報告書や毎月のお便りにて、利 用者層に応じた事業を提供している ことを確認した。	適
年用の確	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施 設情報の発信	毎月のお便り及びホームページにて 適宜情報発信していることを確認し た。	適
施設の	運営方針・年間計画に基 づく事業の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計 画に基づき事業を実施していることを 確認した。	適
運 方営 針方 針	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間までに必要書 類が適切に提出されたことを各種報 告書類にて確認した。	適
管理	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実 施	点検結果報告書にて、施設の保守点 検を仕様書に定める頻度で実施して いることを確認した。	適
人情報保.	個人情報保護体制	登録票等の個人情報に関する書類の 施錠管理	実地調査にて、登録票等の個人情報 に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
保護個	情報公開体制	公開請求に備えた必要書類の適切な 管理	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
応	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危	緊急時・災害時に備えた 体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定め る保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
機管理	子どもの病気や事故に対 する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	事故等が発生した際には、報告書を作成していることを確認した。また、法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たし た配置・防火管理者の配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たせなかった日が22日あった。 また、防火管理者選任届にて、防火管理者の配置を確認した。	否
安 定 性	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	研修一覧にて、常勤職員全員が研修 を受講していることを確認した。	適
管理経	物品の管理	異動時の報告及びたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及び棚 卸しを適切に実施していることを確認 した。	適
費の縮減	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、グリッターカーテンの設置や利用者からの寄贈品の活用等の取組が行われていることを確認した。	適
地域	地元団体との連携	地元団体との積極的な連携	実績報告書にて、地元団体、自治会、近隣の大学等との連携を図っていることを確認した。	適
貢 献	市民雇用	町田市民の雇用	職員調書にて、市内雇用率が83%であることを確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否			
モニその	会計・経理モニタリング	会計・栓埋美施状况ナエックンートの全	2024年10月30日に、三輪子どもクラブでモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適			
ータリング	労働条件モニタリング		2024年10月30日に、三輪子どもクラ ブでモニタリングを実施し、全ての確 認事項で「適」であることを確認した。	適			

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	指定管理業務の履行状況の確認における人的安定性の項目について、指定管理者から事前に協議があったものの、仕様書に基づく職員配置基準を満たせなかった日が22日あったため、否と判断した。また、本件については、適正な職員配置の徹底を指導した。会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

(1/2	(1) 五の肥政に保る状文										
	年度	20	20	20	21	20	22	20	23	20	24
項目		予算	決算								
収入	指定管理料	26,462	24,944	26,399	25,291	26,736	25,891	26,908	26,132	26,988	26,234
	利用料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自主事業	70	32	70	70	70	83	70	73	70	130
	計	26,532	24,976	26,469	25,361	26,806	25,974	26,978	26,205	27,058	26,364
支出	人件費	16,528	16,372	16,915	14,171	17,252	16,497	17,583	16,111	17,864	15,063
	管理費	1,680	1,279	1,680	1,327	1,680	1,324	1,680	1,224	1,680	1,211
	運営費	504	297	504	381	504	399	504	398	504	413
	精算する経費	3,940	2,422	3,940	2,884	3,940	3,096	3,940	3,164	3,940	3,186
	間接経費	3,810	3,810	3,360	3,360	3,360	3,360	3,200	3,200	3,000	3,000
	自主事業	20	9	60	53	20	67	20	72	20	134
	計	26,462	24,180	26,399	22,176	26,756	24,743	26,927	24,169	27,008	23,007
総計(収入-支出)		70	796	70	3,185	50	1,231	51	2,036	50	3,357

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	3.9	3.1	2.9	1.3	1.0
負債比率	314.3	266.9	241.3	137.5	89.6

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	光熱水費高騰のため、指定管理料(精算対象経費)の予算の増額を行った。 指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率は低下しているが、負債比率が100を下回っていることから、今後も安定し た施設運営が可能であると考える。